

● 国の天然記念物 ●

沼田西のエヒメアヤメ自生南限地帯



アヤメちゃん、今月号から市民学芸員シリーズ『親子で学ぶみはら玉手箱』が始まるよ。



タコ博士、どんなものが入っているんですか？



ヒ・ミ・ツ。でもちよつとだけ最初の玉手箱を開けてみよう。紫色の小さい花が見えるねー。アヤメちゃん何の花か分かるかい？



知ってる。私の名前と同じアヤメです。



正解。この花は、エヒメアヤメといって、沼田

西町に自生

地があるんだ。自生地というのは、栽培ではなく自然に生えた場所のことだよ。その自生地が昭和10年に、「沼田西のエヒメアヤメ自生南限地帯」として国の天然記念物に指定されたんだ。



貴重な植物なんですね。三原市以外では、どの辺りで見ることができますか？



岡山県から宮崎県までで見ることができるようよ。



おかしいな。どうして沼田西のエヒメアヤメが

『南限』なの？



エヒメアヤメは、朝鮮半島から中国大陸にかけて自生していて、日本が一番南に当たるから、日本の自生地全体が南限地帯と呼ばれているんだ。



どうして沼田西には、エヒメアヤメの花が毎年きれいに咲くんですか。



地元の保存会や企業、小学校が協力して草刈りをして、自生地の環境を保護しているからだよ。



そうなんだ。私も保護活動に協力しよう。